

# 東日本大震災 医学生ボランティアネットワーク 東京民医連

## 3/16-3/18 被災地支援 ボランティア募集!

### 新入生(入学前でもOK!) 医学生ならどなたでも参加できます!

2011年の震災直後から医学生と一緒にこのボランティアネットワークを立ち上げました。「震災被害者、原発事故の影響を被った方々に何かしたい」という思いを実現するため、被災地支援や地元でもできる支援活動や学習会、フィールドワークをおこなっています。被災地支援はこれまで(2014年12月まで)に18回おこない、のべ75人の医学生が参加しています。「何かしたい」という思いを持つみなさんと一緒に、このボランティアネットワークを通じて、現地への支援と情報発信を進めていきたいと考えています。ぜひ私たちと一緒に真の復興への一歩を進めていきましょう。

- 被災地支援にはボランティア保険への加入が必須となります。(600円)
- 被災地支援の説明会は随時おこなっています。※お問い合わせください。
- 持ち物:作業着(長袖・長ズボン)、帽子、軍手、マスク、タオル、防寒具

## 第19回

### 3月16日(月)~18日(水)

※詳細についてはお問い合わせください

- 活動場所:宮城県名取市閑上
- 対象:医学生(※新1年生・入学前でも可)
- 募集人数:10名(お問い合わせください)
- 申し込み締め切り3月6日(金)
- 3月18日(水)21時頃東京戻り予定(集合時刻ついて詳細が決まり次第お知らせします)
- 参加費:30,000円(交通費・宿泊費・食費込)  
+600円(ボランティア保険登録料)

※最大2万7千円までの補助金制度があります

- 内容※現地の状況によって変化することがあります

慰霊のための花壇整備  
被災当事者からのお話  
仮設住宅にお住まいの方への聞き取り  
現地ガイドによる被災地見学

2014年11月ボランティアに参加した学生からの声

どんなことでも自分の目で見て感じる事が大切だと思う。そこで得るものは言葉では表せなかったり、無意識的なことだったりするかもしれないが、何かが変わるはず。

杏林大学1年Aさん

被災地の視察に来た人には、是非あの土地に足を運んで欲しいと思いました。ボランティアに参加している方々もいろんな立場、考えで参加しているということを知り、改めて自分がボランティアに参加する意義が決して間違っただけのものではないと思えました。

日本大学2年Bさん

■東京民医連・東日本大震災医学生ボランティアネットワーク登録用紙

※被災地支援ボランティアに参加される方は本ネットワークへの登録は必須となります。

(フリガナ)

氏名 性別／男・女

大学 学年 年齢 歳・生年月日

住所

携帯Tel

メールアドレス

@

【登録に際して】

※下記いずれかにチェックをお願いします

3月の被災地支援ボランティアに参加するための登録

今回ではなく、今後の参加を検討するための登録

【個人情報保護法の取り扱い】

※これら上記の個人情報は、本ネットワーク加入、およびボランティア保険の加入に必要なものとなっています。ご記入いただいた個人情報は東京民医連が管理するものであり、本ネットワークの取り組み以外の目的に利用することはありません。

【登録年月日(記載日) 年 月 日】

※下記までお送り頂くか、東京民医連または各病院の担当者にお渡し下さい

【FAX】03-5978-2865 【Mail】 [hongou@tokyominiren.gr.jp](mailto:hongou@tokyominiren.gr.jp)